

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	プランニング				
担当者氏名	植原 和彦				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	4年・秋期

《授業の概要》

今、教育現場では、評価育成システムや年間計画、授業計画等々が重要な職務の一つである。そこで、幼稚園及び小学校における教育計画、授業計画や学習指導案を作成する。その際、PDCAのサイクルを基本として、前年度の課題から計画を立案、それを実行した結果、課題を想定し修正を加えていく。

また、自己評価についても計画から次年度のプランニングの作成をおこなう。

《授業の到達目標》

評価育成システムの記入はどのように計画しているか。  
授業計画や年間計画にはPDCAサイクルが活用されているか。

課題を的確に把握しているか。

授業力、子ども理解、校務分掌の3点から教諭としての資質を考察していく。

《成績評価の方法》

授業中の態度や提出物50%

課題に対するレポート50%

《テキスト》

授業中にプリントを配布する。

《参考図書》

授業内で紹介する。

《授業時間外学習》

授業でおこなった資料等の分析をレポートにまとめる。事例などをもとにその課題についてまとめる。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	プランニングとは。
2	評価育成	評価育成の仕方を講義する。授業の進め方と評価の方法を説明する。
3	評価育成	評価育成シートの活用と記入の仕方を説明する。特に授業力の向上が教員として重要であることを理解させる。
4	評価育成	授業力 子ども理解 その他の項目について計画を立てる。
5	評価育成	評価育成シートの発表と考察
6	授業計画	事例を研究し、その課題を分析する。
7	授業計画	前時の課題の解決方法を考察、授業計画の作成。
8	授業計画	授業計画の課題の分析。(発表と意見交換)
9	学校・地域の連携に関するプランニング	保育所・幼稚園・小学校で実施されている学社連携の事例研究をおこなう。
10	学校・地域の連携に関するプランニング	事例の課題分析を行う。その課題から解決方法を議論する。
11	学校・地域の連携に関するプランニング	連携事業に関するプランニングを作成しプレゼンテーションをおこなう。
12	各教科における年間計画	各小学校が立てている年間計画の事例の研究をおこなう。その際、学校教育目標とのつながりを理解する。
13	各教科における年間計画	国語・算数・社会等々の各教科の年間計画を作成するとともに事例の研究をおこなう。
14	各教科における年間計画	各自が作成した年間計画をもとに課題を議論し、次年度の計画に反映する。
15	まとめ	プランニングにおいては、PDCAサイクルを基本とした組織論について考えさせる。